

2019 年度 第 6 回光能動部品標準化部会 議事録

日 時： 2020 年 2 月 18 日（火） 14:00～16:40

場 所： 一般財団法人光産業技術振興協会 A 会議室

出席者：（敬称略・順不同）出席は○印，欠席は●印

	氏名	所 属	第 1 回 5/21	第 2 回 7/23	第 3 回 9/30	第 4 回 11/25	第 5 回 1/14	第 6 回 2/18
1	吉田議長	千歳科学技術大学	○	○	○	○	○	○
2	黒部氏	古河電気工業	○	○	○	●	○	○
3-1	堤氏	経済産業省	●	●	●	●	—	—
4	下小園氏	日本電信電話	○	○	○	○	○	○
5	磯野氏	富士通オプティカルコンポーネンツ	●	○	○	○	○	○
6	中村氏	沖電気工業	○	○	○	○	○	○
7	桑原氏	CIG Photonics Japan	○	○	●	●	○	○
8	津村氏	住友電気工業	○	○	●	○	○	○
9	森氏	アンリツ	○	○	○	○	○	●
10	清水氏	日本規格協会	○	○	○	●	○	○
11	米田オプティカル	経済産業省	○	○	○	●	●	●
12	渋谷オプティカル	白山	○	○	○	○	○	○
13	長谷川オプティカル	三菱電機	—	—	○	○	○	○
3-2	堤オプティカル	経済産業省	—	—	—	—	●	●
14	間瀬事務局	光産業技術振興協会	○	○	○	○	○	○
15	吉原事務局	光産業技術振興協会	●	○	●	●	●	●
16	小林事務局	光産業技術振興協会	●	●	●	●	●	●
17	澤野事務局	光産業技術振興協会	—	○	●	○	○	●

【配布資料】

19-6-0 議事次第

19-6-1 2019 年度第 5 回光能動部品標準化部会議事録（案）（事務局）

19-6-2-1 2019 年度 光能動部品標準化報告書_7.1-7.3.1 （吉田議長）

19-6-2-2 2019 年度 光能動部品標準化報告書_7.4 （吉田議長）

19-6-2-3 2019 年度 光能動部品標準化報告書_7.5.2 （吉田議長）

19-6-2-4 2019 年度 光能動部品標準化報告書_7.6-7.7 （吉田議長）

19-6-3-1 並列伝送型光モジュール 報告書案（桑原氏、黒部氏、津村氏、中村氏、磯野氏）

19-6-3-2 JIS_C_5954-X 複心並列伝送リンク光送・受信モジュール（黒部氏）

19-6-4 光トランシーバのウィグル試験方法 2019 年度報告書（森氏）

19-6-5-1 SOA 関係 報告書案（下小園氏）

19-6-5-2 参考）86C_1646e_INF（下小園氏）

19-6-7-1 海外における標準化動向 2019 年度報告書_7.5.1（磯野氏）

19-6-7-2 IEC62572-4_ed2 の審議状況(6)（渋谷氏）

19-6-7-3 86C_1649e_CC on 1632CD_TR62572-4_ed2 with PL response（渋谷氏）

19-6-7-4 2019 年度報告書_7.5.3 (渋谷氏)

19-6-7-5 レーザ安全性標準化部会からの情報展開 20200218 (渋谷氏)

19-6-7-6 SC86CWG4 サンディエゴ会合対処方針案 (下小園氏)

19-6-8 2019 年度報告書 章立て (改訂案) (事務局)

【議事】

個別の議論に先立ち、千歳科学技術大学の吉田名誉教授に議長をお願いすることが承認された。

(1) 2019 年度第 5 回議事録 (案) 確認 (事務局) (資料 No.19-6-1)

- ・ 下記を修正することを条件に、承認された。
- ・ (2)① : 「40 Gbit/s」を「40 Gbit/s 帯」に変更
- ・ (2)に : 「情報漏洩のリスクを伴うので」を「知的所有権を考慮して」に変更

(2) JIS 素案作成に向けた活動、報告書進捗状況 (報告書の章立て順に記載)

① 項番 7.1～7.3.1 (吉田議長) (資料 No.19-6-2-1)

- ・ 吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。

② 項番 7.3.2(1) 並列伝送型光モジュール (資料 No.19-6-3-1, 2)

- ・ 黒部氏、桑原氏、津村氏、中村氏作成の報告書案につき、黒部氏より資料に基づき説明があった。
- ・ JIS の応募時期の目標を追記していただくことになった。

③ 項番 7.3.2(2) 光半導体増幅器 (資料 No.19-6-5-1, 2)

- ・ 下小園氏より、資料に基づき報告書案の説明があった。
- ・ 3 月 13 日のサンディエゴ会合で、IEC 61290-1-1 Ed. 4.0 のコメント解決ができる見込みなので、その結論を反映させて報告書の最終案を作成していただくことになった。

④ 項番 7.3.2(3) 光トランシーバのウィグル試験方法の JIS 化支援 (資料 No.19-6-4)

- ・ 森氏より送付いただいた報告書案を、事務局から紹介した。
- ・ 項タイトルに記された「～の JIS 化支援」について必要性の有無を議論したが、過程のフェーズがわかるようにそのまま残すことになった。このため、吉田議長の原稿についても同様の部分を「光トランシーバのウィグル試験方法の JIS 化支援」としていただくことになった。
- ・ 渋谷氏より、フェーズごとの JIS 原稿の呼び方について、下記の補足説明があった。
- ・ JSA 提出前を「試案」、JSA～申出を「素案」、申出後を「原案」と呼んでいる部会がある。

⑤ 項番 7.3.2(4) 「光伝送用能動部品—性能標準—第 3 部：40 Gbit/s 帯変調器集積形半導体レーザモジュール (JIS C 5953-3)」についての JIS 改正支援 (資料 No.19-6-8)

- ・ この項を追加し、下小園氏からの情報を基に、吉田議長に執筆していただくことになった。

⑥ 項番 7.4 既制定 JIS 見直しに向けた検討 (資料 No.19-6-2-2)

- ・ 吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。
- ・ 表については、A4 サイズの横使用の方が見やすいので、事務局で変更を試みることになった。

⑦ 項番 7.5.1 IEC/SC86C の活動 (資料 No.19-6-7-1)

- ・磯野氏より資料に基づき報告書案の説明があった。
- ・「IEC/SC 86C/WG 1 関連の標準化文書審議状況」の表につき、サブシステム部会の報告書との重複の有無を事務局で確認し、重複している場合は来年度の報告書から掲載しないこととした。

⑧ 項番 7.5.2 IEC/SC47E の活動 (資料 No.19-6-2-3)

- ・吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。
- ・IEC について、執筆者によって「会議」、「会合」の 2 通りの表記があるので、統一する必要があるかを事務局で確認し、必要があれば事務局判断でどちらかに統一することになった。

⑨ IEC TR 62572-4 2013 の改訂に関する支援 (資料 No.19-6-7-2, 3, 4)

- ・IECTR62572-4_ed2 の審議状況、報告書案につき、渋谷氏より説明があった。
- ・IECTR62572-4_ed2 については、3 月 13 日のサンディエゴ会合でコメント解決ができる見込みなので、その結論を反映させて報告書の最終案を作成していただくことになった。

⑩ 項番 7.6～7.7 (吉田議長) (資料 No.19-6-2-4)

- ・吉田議長より、資料に基づき報告書案の説明があった。

*修正が必要な箇所がある原稿については、最終案を 3 月 18 日 (水) までに提出していただくことになった。

(3) JIS 見直し検討の進捗状況

- ・(報告事項なし)

(4) その他

① レーザ安全性標準化部会からの情報展開 (資料 No.19-6-7-5)

- ・渋谷氏より、資料に基づき説明があった。

② SC86CWG4 サンディエゴ会合対処方針 (資料 No.19-6-7-6)

- ・下小園氏より、資料に基づき説明があった。

③ 次回部会 (2020 年度第 1 回) 開催日程

- ・開催日: 2020 年 5 月 25 日 (月)
- ・第 2 回以降の開催日は、吉田議長の都合がわかりしだい確定し、メールで連絡することとした。

【光能動部品標準化部会、進行中の制定および改正規格案件】

- 現時点では、なし

以 上